

## SC販売統計調査報告 2021年9月

### 厳しい状況続くものの、感染者数減少により前月より回復

前年同月比(伸長率) ▲9.0%

#### <全体概況>

- 9月の既存SC売上高の前年同月比伸長率は▲9.0%となり、前月(同▲11.6%)から2.6ポイントの改善となった。
- 8月27日に33都道府県まで拡大した緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置のうち、6県(9月12日解除)を除く27都道府県で9月30日まで延長されたものの、感染者数が徐々に減少するとともに消費マインドに改善が見られ、売上げの回復傾向が少しずつ見られ始めた。
- 立地別では、周辺地域において近隣住民の生活必需品需要が継続し、前月から+2.8ポイントと堅調な売上となった。また、地域別では、関東において前月の二桁マイナスから一桁マイナスまで回復してきた大都市が売上をけん引したこともあり、+6.9ポイントとなった。
- テナントとキーテナントの前月比較では、テナント(+2.3ポイント)、キーテナント(+4.3ポイント)となり、ともに前年比のマイナス幅を縮めた。なかでも、「中心地域・中都市」のキーテナントでは、得意客向けの販促もあり、高額品に動きの見られた百貨店の売上が改善したこともあり、前年比でもプラスに転じた(前年同月比伸長率1.1%)。

#### [立地別]

- 「中心地域・総合」が前年同月比伸長率▲10.3%、「周辺地域・総合」が同▲8.5%となった。
- コロナ下での広域移動制限を受ける中心地域は、依然として二桁マイナス(前年同月比伸長率▲10.3%)であるが、前月との比較では2.4ポイント改善した(同▲12.7%)。特に、キーテナントは前年同月比伸長率▲0.9%とほぼ前年並みまで回復し、前月から9.6ポイントの大幅な改善となった。これは、「中都市」のキーテナントのうち、スーパーマーケットの来店客に回復傾向が見られることが主要因であり、平日の仕事帰り等に自宅駅周辺のSCで生活必需品を買い足す消費行動が、コロナ前に戻りつつあることが推測される。
- また、周辺地域も、前年同月比伸長率▲8.5%と、前月より2.8ポイント改善した。感染者の減少に伴い、レジャー需要対応の広域大型SCに回復傾向が見られ始めた。一方、観光立地のSCの一部では、前年実施された「GoToトラベル」の反動による売上マイナスが見られた。

#### [地域別]

- 北海道は、前月との比較では4.2ポイントの改善が見られたものの、全9地域中でマイナス幅が最大の状況が依然として続いており、総合で前年同月比伸長率▲17.7%と、緊急事態宣言下での広域移動制限の影響を最も大きく受けている地域であることが分かる。
- 関東は、全9地域中で最も改善傾向が見られ、前月から6.9ポイントのプラスとなった(前年同月比伸長率▲6.2%)。大都市である東京区部(▲4.7%)、横浜市(▲7.4%)、川崎市(▲7.4%)、千葉市(▲8.9%)と、一桁台のマイナスに留まり、「デルタ株」による感染急拡大の影響を直撃した前月から大幅に改善した。
- 近畿は、中心地域の落ち込みが全国で最も大きく、前年同月比伸長率▲19.6%となった(総合は同▲11.5%)。特に、大阪市の苦戦が顕著(前年同月比伸長率▲19.6%)であり、前月から京都市(同▲7.8%)は+0.5ポイント、神戸市(同▲7.4%)は+3.8ポイントの改善をしたものの、大阪府は▲1.9ポイントと悪化している。大阪府のコロナ新規陽性者数が、9月1日に過去最高の3千人超となったこともあり、コロナ感染拡大の影響が未だ消費マインドに影響していると思われる。

#### [業種別]

- コロナ下での巣ごもり消費が継続しており、中食需要を中心に「食料品」の動きが堅調である。記録的な長雨での生育不足により夏野菜の価格高騰が売上増に繋がる要因ともなった。
- 「飲食」は、緊急事態宣言による酒類提供禁止の影響、テレワーク浸透によるビジネス客利用減が継続しており、引き続き厳しい売上状況にある。一方、ファストフードはテイクアウトやデリバリーを実施しているテナントで前年を上回る売上げとなっている。
- 「ファッション」は、月上旬の気温低下により秋物衣料等が動き始めたものの、中旬以降からは残暑の影響もあり売上げが伸び悩んだ。
- 「サービス」は、長時間の施術が必要となるリラクゼーションや理美容といったテナントが苦戦傾向にある。また、シネマは夏休みが終わり、家族連れ客が減少していることもあり、前月ほどの利用は見られなかった。

【参考】 ・2021年9月の土・日・祝日の合計10日(前年同月比±0日)  
・調査サンプル数:493SC

表-1 立地別・構成別 売上高伸長率

立地	SC数	総合	テナント	キーテナント	
総合	493	▲ 9.0	▲ 10.5	▲ 3.0	
地中 域心	大都市	67	▲ 12.0	▲ 12.9	▲ 2.3
	中都市	72	▲ 7.1	▲ 8.2	1.1
	小計	139	▲ 10.3	▲ 11.3	▲ 0.9
周辺地域	354	▲ 8.5	▲ 10.1	▲ 3.3	

(注)

■立地

中心地域:人口15万人以上の各都市(東京23区を含む都市)で、  
商業機能が集積した中心市街地  
周辺地域:上記中心地域以外の地域

■都市規模

大都市:札幌・仙台・千葉・東京区部・川崎・横浜・名古屋・京都・  
大阪・神戸・広島・福岡・北九州の各市

表-2 立地別・地域別 売上高伸長率

立地(SC数)	地域										
	総合	北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州・沖縄	
総合	493	▲ 9.0	▲ 17.7	▲ 13.8	▲ 6.2	▲ 11.3	▲ 11.6	▲ 11.5	▲ 15.1	▲ 6.8	▲ 10.7
中心地域	139	▲ 10.3	▲ 19.5	▲ 9.4	▲ 6.1	▲ 10.6	▲ 17.0	▲ 19.6	▲ 13.9	▲ 9.7	▲ 15.6
周辺地域	354	▲ 8.5	▲ 14.7	▲ 15.6	▲ 6.3	▲ 11.5	▲ 9.7	▲ 9.1	▲ 15.6	▲ 6.6	▲ 7.8
(SC数)	493	16	27	209	56	31	83	28	10	33	

(注)

■地域

北海道:北海道  
東北:青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県  
関東:茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県  
北陸:新潟県・富山県・石川県・福井県  
中部:長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県  
近畿:滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県  
中国:鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県  
四国:徳島県・香川県・愛媛県・高知県  
九州・沖縄:福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

表-3 都市規模別・地域別 売上高伸長率

都市	SC数	総合	テナント	キーテナント	
総合	493	▲ 9.0	▲ 10.5	▲ 3.0	
大 都 市	札幌市	11	▲ 18.2	▲ 18.2	-
	仙台市	6	▲ 13.8	▲ 13.8	-
	千葉市	7	▲ 8.9	▲ 8.9	-
	東京区部	57	▲ 4.7	▲ 6.3	0.5
	横浜市	20	▲ 7.4	▲ 8.4	▲ 0.4
	川崎市	8	▲ 7.4	▲ 8.1	*
	名古屋市	11	▲ 9.5	▲ 11.9	▲ 1.0
	京都市	6	▲ 7.8	▲ 10.9	▲ 1.8
	大阪市	16	▲ 19.6	▲ 20.6	*
	神戸市	18	▲ 7.4	▲ 8.2	▲ 2.8
	広島市	7	▲ 14.5	▲ 14.9	-
	北九州市	2	*	*	*
	福岡市	9	▲ 15.6	▲ 15.7	*
小計	178	▲ 9.1	▲ 10.6	▲ 0.6	
そ の 他 の 地 域	北海道	5	▲ 15.6	▲ 17.6	*
	東北	21	▲ 13.8	▲ 15.4	▲ 8.9
	関東	117	▲ 6.5	▲ 7.3	▲ 2.9
	中部	45	▲ 11.8	▲ 13.1	▲ 4.8
	北陸	31	▲ 11.6	▲ 15.3	▲ 4.4
	近畿	43	▲ 9.3	▲ 11.2	▲ 4.4
	中国	21	▲ 15.3	▲ 18.6	▲ 6.1
	四国	10	▲ 6.8	▲ 10.4	▲ 3.0
	九州・沖縄	22	▲ 8.6	▲ 11.2	▲ 2.5
小計	315	▲ 8.9	▲ 10.4	▲ 4.0	

※「その他の地域」には、大都市は含まない。

\*:サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-4 キーテナント業態別 売上高伸長率

キー業態	SC数	総合	
総合	493	▲ 9.0	
核なし	289	▲ 10.3	
1 核	Dpt	12	▲ 1.8
	GMS	103	▲ 10.0
	SM	43	▲ 6.0
	SS	1	*
	HC	1	*
	専門店	5	▲ 9.9
	生協	5	▲ 1.4
	Dgs	2	*
	小計	172	▲ 7.6
	2核	22	▲ 3.5
3核以上	10	▲ 6.3	

\*:サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-5 立地別SC・テナント・キーテナント効率

立地(SC数)	売上高・店舗面積		売上高		店舗面積		1SC当り売上高 (千円)	坪効率 (千円)	1SC当り 平均面積 (㎡)
			(千円)	前年比 伸長率	(実効㎡)	前年比 伸長率			
SC総合	総合	493	396,369,347	▲ 9.0	9,937,471	▲ 0.6	803,995	132	20,157
	中心地域	139	113,717,308	▲ 10.3	1,983,429	▲ 1.3	818,110	189	14,269
	大都市	67	72,718,151	▲ 12.0	1,152,929	▲ 0.9	1,085,346	208	17,208
	中都市	72	40,999,157	▲ 7.1	830,501	▲ 1.7	569,433	163	11,535
	周辺地域	354	282,652,039	▲ 8.5	7,954,042	▲ 0.5	798,452	117	22,469
テナント	総合	493	314,376,314	▲ 10.5	7,580,231	▲ 0.8	637,680	137	15,376
	中心地域	139	101,741,698	▲ 11.3	1,833,041	▲ 1.4	731,955	183	13,187
	大都市	67	65,800,630	▲ 12.9	1,078,154	▲ 1.0	982,099	201	16,092
	中都市	72	35,941,068	▲ 8.2	754,888	▲ 1.9	499,182	157	10,485
	周辺地域	354	212,634,616	▲ 10.1	5,747,190	▲ 0.6	600,663	122	16,235
キーテナント	総合	204	81,993,033	▲ 3.0	2,357,240	▲ 0.2	401,927	115	11,555
	中心地域	19	11,975,610	▲ 0.9	150,388	0.3	630,295	263	7,915
	大都市	5	6,917,521	▲ 2.3	74,775	0.0	1,383,504	305	14,955
	中都市	14	5,058,089	1.1	75,613	0.6	361,292	221	5,401
	周辺地域	185	70,017,423	▲ 3.3	2,206,852	▲ 0.2	378,473	105	11,929

注:売上高(総合)は、調査対象493SCの合計値です。

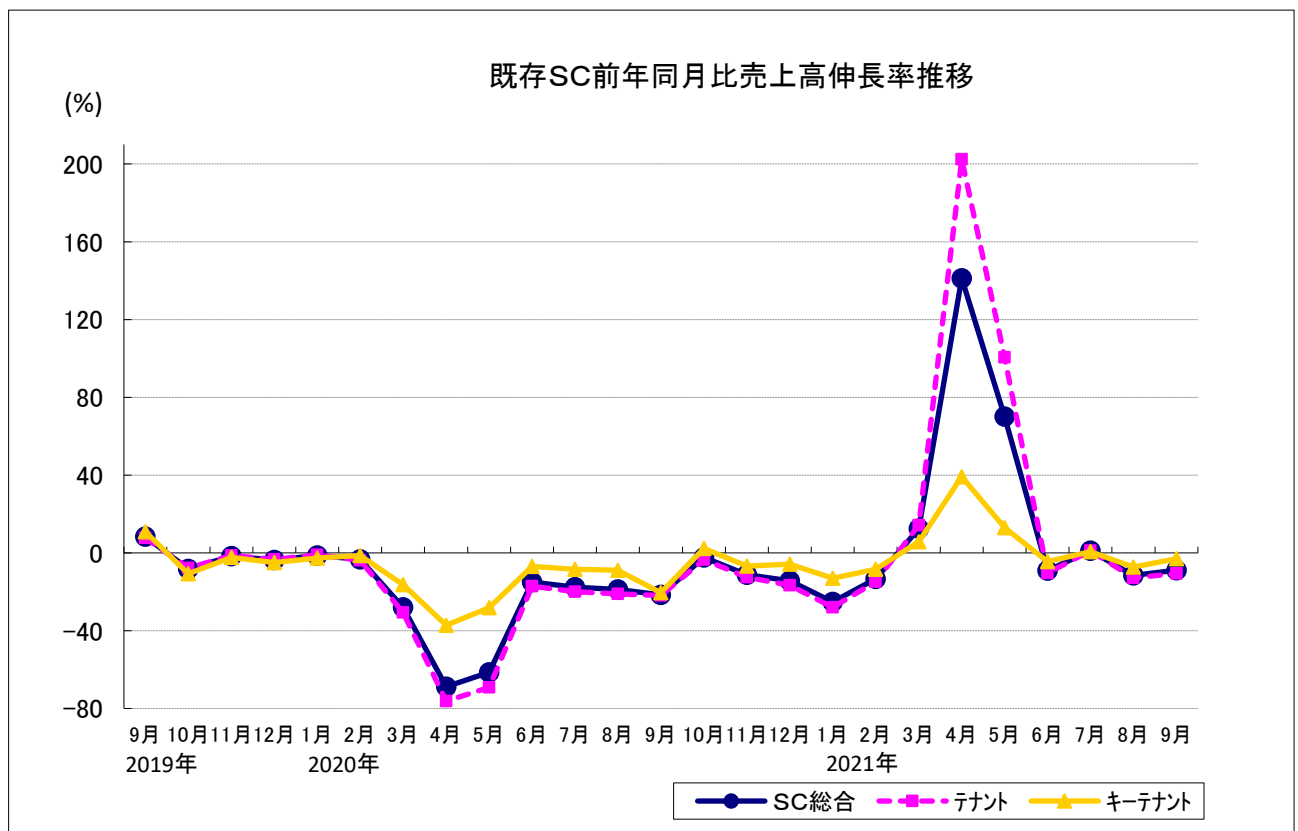


表-6 SC・百貨店・チェーンストア 売上高伸長率

		S C			百貨店	チェーン ストア
		既存SC				
		SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	▲ 3.4	▲ 3.1	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 5.1
	01年	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 0.4	▲ 5.2
	02年	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.1
	03年	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 2.4	▲ 2.8	▲ 3.2
	04年	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 3.5
	05年	0.3	1.5	▲ 1.9	▲ 0.2	▲ 2.6
	06年	0.3	0.9	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 2.7
	07年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 1.4
	08年	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 2.3	▲ 4.3	▲ 0.7
	09年	▲ 6.8	▲ 6.5	▲ 7.4	▲ 10.1	▲ 4.3
	10年	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 2.6
	11年	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 2.0	▲ 0.8
	12年	0.5	1.5	▲ 1.6	0.3	▲ 1.9
	13年	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 1.3	1.6	▲ 0.7
	14年	0.1	0.5	▲ 0.9	0.3	▲ 0.6
	15年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.2	0.7
	16年	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 2.9	▲ 0.4
	17年	0.6	1.0	▲ 0.9	0.1	▲ 0.9
	18年	0.6	1.0	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 0.2
	19年	0.4	0.8	▲ 1.5	▲ 1.4	▲ 1.8
	20年	▲ 22.3	▲ 24.8	▲ 12.1	▲ 25.7	0.9
2019上半期	(1～6月)	1.3	1.7	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 1.3
2019下半期	(7～12月)	▲ 1.0	▲ 0.7	▲ 2.1	▲ 1.8	▲ 2.3
2020上半期	(1～6月)	▲ 30.3	▲ 33.8	▲ 16.0	▲ 33.9	0.4
2020下半期	(7～12月)	▲ 14.6	▲ 16.2	▲ 8.2	▲ 17.9	1.3
2021上半期	(1～6月)	9.1	10.7	3.6	10.3	1.9
2020四半期別	(1～3月)	▲ 11.7	▲ 12.9	▲ 7.1	▲ 16.8	0.8
	(4～6月)	▲ 48.8	▲ 54.7	▲ 24.7	▲ 51.7	0.1
	(7～9月)	▲ 19.5	▲ 21.1	▲ 13.0	▲ 25.6	0.4
	(10～12月)	▲ 9.9	▲ 11.4	▲ 3.6	▲ 10.8	2.2
2021四半期別	(1～3月)	▲ 10.3	▲ 11.5	▲ 5.4	▲ 8.9	0.2
	(4～6月)	42.7	53.5	14.9	44.9	3.5
2019 月別	1月	▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 2.1	▲ 2.9	▲ 3.4
	2月	0.9	1.5	▲ 1.7	0.4	▲ 2.5
	3月	2.2	2.7	▲ 0.3	0.1	0.5
	4月	0.2	0.7	▲ 2.0	▲ 1.1	▲ 1.0
	5月	2.6	3.0	0.8	▲ 0.8	▲ 0.7
	6月	2.4	3.2	▲ 0.5	▲ 0.9	▲ 0.7
	7月	▲ 3.1	▲ 2.4	▲ 6.2	▲ 2.9	▲ 7.1
	8月	2.4	2.8	0.8	2.3	▲ 0.3
	9月	8.3	7.7	10.8	23.1	2.8
	10月	▲ 8.3	▲ 7.7	▲ 10.8	▲ 17.5	▲ 4.1
	11月	▲ 1.6	▲ 1.4	▲ 2.4	▲ 6.0	▲ 1.4
	12月	▲ 3.6	▲ 3.3	▲ 4.9	▲ 5.0	▲ 3.3
2020 月別	1月	▲ 1.3	▲ 1.0	▲ 2.6	▲ 3.1	▲ 2.0
	2月	▲ 3.3	▲ 3.8	▲ 1.4	▲ 12.2	4.1
	3月	▲ 28.0	▲ 30.7	▲ 16.3	▲ 33.4	0.8
	4月	▲ 68.8	▲ 76.2	▲ 37.2	▲ 72.8	▲ 4.5
	5月	▲ 61.4	▲ 69.1	▲ 28.2	▲ 65.6	1.3
	6月	▲ 15.0	▲ 17.1	▲ 7.0	▲ 19.1	3.4
	7月	▲ 17.6	▲ 19.9	▲ 8.5	▲ 20.3	2.6
	8月	▲ 18.8	▲ 21.1	▲ 9.0	▲ 22.0	3.3
	9月	▲ 21.6	▲ 21.9	▲ 20.4	▲ 33.6	▲ 4.6
	10月	▲ 2.4	▲ 3.5	2.3	▲ 1.7	2.8
	11月	▲ 11.3	▲ 12.5	▲ 6.7	▲ 14.3	1.2
	12月	▲ 14.4	▲ 16.6	▲ 5.8	▲ 13.7	2.7
2021 月別	1月	▲ 25.2	▲ 28.0	▲ 13.1	▲ 29.7	1.2
	2月	▲ 13.4	▲ 14.8	▲ 8.5	▲ 10.7	▲ 2.1
	3月	12.5	14.3	5.7	21.8	1.3
	4月	141.2	202.4	39.2	167.0	6.0
	5月	70.1	100.5	12.9	65.2	2.9
	6月	▲ 9.1	▲ 10.4	▲ 4.5	▲ 1.6	1.7
	7月	1.1	1.2	0.7	4.2	4.6
	8月	▲ 11.6	▲ 12.8	▲ 7.3	▲ 11.7	▲ 0.1
	9月	▲ 9.0	▲ 10.5	▲ 3.0		3.2
出典	日本ショッピングセンター協会			百貨店 協会	チェーン ストア協会	